

(別紙2)

## 現場代理人・主任技術者等兼任届出書兼誓約書

年 月 日

藤枝市長 様

所 在 地 \_\_\_\_\_

商号又は名称 \_\_\_\_\_

代表者職氏名 \_\_\_\_\_ 印

次の対象工事について、他の工事に配置している者を兼任させたいため、次のとおり届出いたします。

兼任にあたっては、監督員と常に携帯電話等で連絡が取れる体制を確保し、監督員に求められた場合は、工事現場に速やかに向かう等の対応を行います。なお、現場代理人及び主任技術者等の職務等を誠実に行われないと判断された場合は、兼任配置を解除されても異議申し立てをいたしません。

## 1 兼任させる者及び配置状況

氏名			
対象工事	入札番号		建設工事名
	建設工事場所		契約金額(税込)
	契約締結年月日	工 期	～
	発注者	担当監督員氏名	
	配置区分	現場代理人 ・ 監理技術者 ・ 主任技術者 ・ その他( )	
	現場代理人を兼任させる場合に以下の項目も記入		
連絡員氏名		連絡先携帯電話	
既に配置している工事①	入札番号	建設工事名	
	建設工事場所	契約金額(税込)	
	契約締結年月日	工 期	～
	発注者	担当監督員氏名	
	配置区分	現場代理人 ・ 監理技術者 ・ 主任技術者 ・ その他( )	
	現場代理人を兼任させる場合に以下の項目も記入		
連絡員氏名		連絡先携帯電話	
兼任しようとする工事現場間の 直線距離		「対象工事」から 約 . Km	
既に配置している工事②	入札番号	建設工事名	
	建設工事場所	契約金額(税込)	
	契約締結年月日	工 期	～
	発注者	担当監督員氏名	
	配置区分	現場代理人 ・ 監理技術者 ・ 主任技術者 ・ その他( )	
	現場代理人を兼任させる場合に以下の項目も記入		
連絡員氏名		連絡先携帯電話	
兼任しようとする工事現場間の 直線距離		「対象工事」から 約 . Km 「工事①」から 約 . Km	

- ・兼任可能件数や兼任要件等については、市HPより「主任・監理技術者及び現場代理人の兼任に関する取扱いについて」を確認すること。
- ・発注者欄は、発注者が本市の場合は工事担当課名を記入してください。
- ・配置区分欄は、当該工事への配置状況に該当するものに○を記入してください。その他の場合は、( )内に記入してください。
- ・直線距離は、小数点第一位まで記入してください。
- ・他発注機関工事と現場代理人を兼任するときは、兼任しようとする工事の発注者が兼任を承認したことが明らかな書類(現場代理人の兼任承認書の写し(県発注工事)、打ち合わせ記録簿の写し等(県以外の機関の発注工事)を添付(又は後日提出)してください。

【裏面あり】

## 2 兼任理由(請負金額が4,500万円(建築一式工事は、9,000万)以上の工事を兼任する場合に記入)

兼任理由	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 工作物に一体性又は連続性が認められる工事</li> <li>2 施工にあたり相互に調整を要する工事</li> <li>3 各現場に監理技術者補佐を専任で配置する工事</li> <li>4 請負代金額が1億円未満(建築工事の場合は2億円未満)で「主任・監理技術者及び現場代理人の兼任に関する取扱いについて」の注1(4)の要件を満たす工事</li> </ol>
上記理由を満たす 具体的な内容	

・兼任理由欄は、該当する番号に○を付けてください。

※本書類を対象工事の工事担当課(契約検査課経由)に1部提出すること。また、兼任理由の4に該当する場合は、要件を満たすことがわかる書類を添付すること。

※兼任配置する両工事の発注者に承認を得られない場合は、兼任を認めないものとする。

※兼任の緩和を取り消された際に、新たな現場代理人・主任技術者等を配置することができない場合には、発注者は解除権に基づき、当該工事の契約を解除することがある。